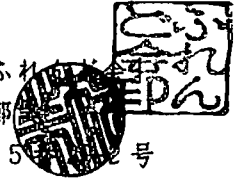




平成 23 年 2 月 23 日

栗東市議会議員 高野 正勝 様

要望者 こだまふれんど保育園保護者会「ふれんど」
代表 元井 郁
〒520-3031 栗東市繕 5 丁目 5 号



スーパー店舗建設に関わる要望書

平素は、栗東市の就学前保育にご尽力を頂き、また当保育園の保護者会運営に対し、格別のご支援ご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

私たちは、日々子供たちの素直な成長を見続ける中で、精一杯保護者会活動を行っております。

昨年の夏、こだまふれんど保育園周辺の地主の方が、スーパー「株式会社パロー」殿に土地を売却されたというお話を耳にしました。その時点では場所が明確でなく、苧原周辺にスーパーが建設されるという程度の認識でしかありませんでした。

以来数ヶ月にわたり、周辺住民や保育園への説明もなされないまま、年末に保育園隣接地の土壤整備が開始され、初めてスーパー建設予定地が保育園の真横である事実を知りました。

園長先生も、園児からの「スーパーができる」という話で、その事実を初めてお知りになった状況でした。その後、埋蔵文化財調査が始まってしばらくたった1年半ばに、保育園側から依頼して初めて「株式会社パロー」殿から説明を受けたとのことでしたが、内容は簡単なもので、保育園側からいくつかの要望を出したものの詳細は決まっていないと聞いております。

スーパーの建設が保育園の真横であることで、保護者からの不安の声も上がり始めております。不特定多数の方が訪れるスーパーの営業は、不審者侵入や車上荒らし等のリスクが増すばかりでなく、交通に対する安全確保、排気ガスや騒音等、環境上園児に与える影響は計り知れません。

道路に至っては、交通量の増加によって、もともと朝夕混雑している苧原交差点は、渋滞が避けられない状況となり、特に夕方は保育園送迎に支障を来すことが安易に予想されます。

このようなことから、子供たちを守る立場として、保育園隣接地へのスーパー建設計画に関して、慎重な対応が必要と判断し、保育園関係者（保育園・保護者会等）への説明会の誠実な実施、および、スーパー建設後、子供たちが健やかに成長できる環境や安全が、これまでと同様に確保されますよう、事業主・建設業者へのご助言・ご指導を深くお願い申し上げます。

尚、添付の署名は、当初、スーパー建設を中止して欲しいと集めたものです。署名総数 1219 名分です。子供たちを守りたい、ただその一心である保護者の切なる願いを、この添付の署名でご理解頂けると甚幸です。